

久屋大通のあり方（案）に対する 市民意見の内容及び市の考え方

「久屋大通のあり方（案）」に対し、市民の皆様から貴重なご意見を数多くいただきました。誠にありがとうございました。

結果の概要とともに、いただきましたご意見の内容と本市の考え方について公表します。

お寄せいただきましたご意見は、今後の「久屋大通のあり方」の策定や施策の参考にさせていただきます。

なお、ご意見については内容を一部要約するとともに、趣旨の類似するものをまとめ、項目別に分割して掲載していますので、ご了承ください。

平成 29 年 9 月

名古屋市

< 概要 >

1 募集期間

平成29年5月20日（土）～6月11日（日）

2 提出状況

提出者数：328人

意見件数：596件

3 提出方法

| 提出方法 | 提出者数 |
|-------|------|
| 郵送 | 34 |
| ファックス | 195 |
| 電子メール | 20 |
| 持参等 | 79 |
| 合計 | 328 |

4 意見の内訳

| 項目 | 意見件数 |
|---|------|
| 久屋大通のあり方（案）全般について | 35 |
| 「再生の方向性1 集客と周辺の経済効果を生み出す賑わいの創出」について | 77 |
| 「再生の方向性2 安心・安全なまちづくりの拠点としての防災機能の充実」について | 87 |
| 「再生の方向性3 車から人へ、人が主役の「ヒューマンタッチ」なまちづくり」について | 238 |
| 「再生の方向性4 民間活力の導入に向けた新たな仕組みづくり」について | 20 |
| その他 | 139 |
| 合計 | 596 |

■久屋大通のあり方（案）全般について（35件）

《久屋大通全般に関すること》

市民意見の概要

- ・市民の憩いの空間に整備してほしい。
- ・魅力的かつ使いやすい公園になることを期待しております。久屋公園は名古屋の大切な資源だと思います。
- ・子どもや家族連れが楽しめる公園空間にしてほしい。
- ・もっと老若男女が楽しめて憩いのある場所を増やすべき。この先何十年も残せるような街作りをするべき。
- ・久屋大通公園北エリア（桜通りより北側）の開発は、望みません。あのままにしておいて欲しい。

市の考え方

主として戦後から昭和50年代にかけて段階的に整備が行われてきた久屋大通ですが、社会情勢や周辺環境が少しずつ変化していること、公共空間の新しい魅力、利活用が求められる時代であること、老朽化や陳腐化が進んでいることなどにより、現状では様々な面で利用ニーズに応えられていない状況となっています。

そこで、高齢者や子ども連れ、障がい者の方々の利用にも配慮した新たな広場や園路を整備し、誰もが気軽に立ち寄り、安心して利用できる空間として久屋大通を整備していきます。

本市では戦災復興によって生み出されたこの貴重な公共空間を市民の誇りとなる場所として、魅力的な場所であり続けられるよう、市民の理解を得ながら、段階的にできる所から再生事業に取り組んでまいります。

《栄地区の位置づけに関すること》

市民意見の概要

- ・名古屋駅周辺地区と栄地区とで機能分担をして、栄地区は文化・芸術などを前面に打ち出してほしい。
- ・名古屋駅周辺地区は再開発が進み、おそらく次は栄地区なのだと思いますが、新しいもの、変化も大切にしつつ昭和から今までの栄の空気も残してもらいたい。

市の考え方

名古屋駅地区との機能分担を図りながら、栄地区の個性を活かした魅力向上を図ってまいります。

■「再生の方向性1 集客と周辺の経済効果を生み出す賑わいの創出」について
(77件)

《魅力的な集客施設の導入について》

市民意見の概要

- ・お洒落なカフェやお店が点在し、文化的な施設があると良い。
- ・テニスコートやランニングコースの整備。
- ・芝生広場で子どもを安全に楽しませたい。
- ・桜通以北は住民の多い地域であるので、子供が安心して遊べる空間や若者がスポーツを楽しむことができる空間があると良いのではないか。
- ・栄の活性化には子どもの遊び場が必要です。そして、親が休憩できるベンチ、テントもあればと思います。乳児を連れている親用の清潔な授乳場所やオムツ換えスペースも必須です。ぜひ子どもにやさしい久屋大通を。

市の考え方

魅力的な集客施設の導入は、このエリアにおける「質」の向上につながるものであるため、久屋大通公園内の外堀通から桜通までの北エリアでは、「都会のやすらぎ空間」に相応しい便益施設などを、桜通から錦通までのテレビ塔エリアでは、地上の公園部分だけでなく地下も含めた「観光・交流空間」となるような集客施設などといった、各エリアの特性に応じた施設の導入を検討します。

いただきましたご意見・アイデアは今後の施策の参考とさせていただきます。

《使いやすいイベント空間の整備について》

市民意見の概要

- ・騒音が近隣に迷惑にならないようにしてほしい。
- ・大音量を使用するイベント会場やバス・搬入車の駐停車スペースを北エリアに設けることは、近隣住民の生活にとっても、利用者の利便性の観点からも、あまり合理的とは思えません。
- ・テレビ塔エリアに常設のステージ（小・中規模対応）を設置してほしい。（もちの木広場の階段下ではなく現在のバス駐車場周辺）
- ・コスプレを楽しむフェスや侍イベントなど外国人客にアピールできるイベントの開催。
- ・クラシックのコンサートやマルシェ（食べ物だけでなくアートなお店も）を週末開催してほしい。

市の考え方

久屋大通公園の再生にあたっては、テレビ塔エリアは「観光・交流空間」として、名古屋の文化的な魅力を発信できるようなイベント等を、北エリアは「都会の安らぎ空間」として、日常的なスポーツやコミュニティ活動等といったそれぞれのエリアの特性に応じて誰もが使いやすく、使いたくなるような公園としていきます。

《地上、地下の連続性の向上について》

市民意見の概要

- ・既存の地下街や大規模な駐車場との連携や、エスカレーター等の昇降施設と地形の高低差をうまく結びつけるなど、上下の動線、空間の一体化に関する工夫が不可欠。
- ・地上と地下が繋がるのはとても良いと思いましたが、ただ穴をあけて繋げたりするだけでは、暑さ、寒さ、雨の日対策がどうなのかなと思います。
- ・久屋大通駅にはエスカレーターを付けてほしい。最低でもエレベーターを西の方に付けてほしい。

市の考え方

久屋大通は都心部という立地の良さにも関わらず、久屋大通公園全体に渡って公園と地下街等の人の行き来が乏しいため、地上と地下が一体となった賑わいとなっていない現状です。

そこで、栄地区の集客の起点となる地下空間から多くの人々が地上へも流れるよう、地上と地下をつなぐ空間をわかりやすく配置し、昇降施設を強化してまいります。

整備を進めるにあたっては、関係機関と連携・調整を図り、地上と鉄道駅や地下街との関係性を強化していきたいと考えております。

《自転車について》

市民意見の概要

- ・自転車の放置について、久屋大通沿いには、決められた駐輪エリア無いため、バラバラに駐車してある。桜通のように、無料の駐輪エリアを多く設けると良い。
- ・違法駐輪が多いので駐輪場を作ってほしい。

市の考え方

久屋大通の魅力的な景観の形成には、公園内だけでなく沿道の違法駐輪対策が必要であると認識しています。

いただいたご意見等については、今後の計画の具体化を進めていく中で参考とさせていただき、詳細な検討にあたっては、市民の皆様の声をうかがいながら、違法駐輪や違法駐車を解消し、魅力的な空間を形成してまいりたいと考えています。

■「再生の方向性2 安心・安全なまちづくりの拠点としての防災機能の充実について」（87件）

《良好な樹木環境の整備について》

市民意見の概要

- ・公園内の間伐は必要だと思います。もやしのような森公園になっています。樹木固有の形状が大切で、公園内の見通しと風通しを良くし、活かす樹木へ効率的に養分がいく形態をとるべきだと思います。
- ・ヘデラの繁茂は閉鎖的ですので、ウォーキングや逍遙できる小道に変え、市民が利用しやすい意味ある公園へと変えていく事を希望します。
- ・小さい頃から今日まであの四季を楽しめる並木道が大好きでした。あの愛着のある景色をなくさないで下さい。
- ・下草の整備をして、大木は残し、貴重な都会のオアシスを残して欲しいです。長年かかって育ってきた樹木は一度、伐採したら元に戻りません。このオアシスを守って下さい。
- ・樹木をこれ以上減らさないで下さい。名古屋は他の都市と比べると本当に緑の少ない都市ですが、その中で久屋大通は緑の多い都会のオアシスのような場所です。
- ・どこもかも商業的にお金を生むことばかり考えるのではなく、将来の子供たちに緑をより多く残し、共存していくことを考えることも必要ではないか。

市の考え方

クスノキの列植やケヤキ並木は、久屋大通公園の魅力の一つであり、健全な状態で存続させ、次世代に引き継いでいきたいと考えています。

しかし現状では、樹勢が衰えているものも多く、このまま放置すると生育不良や枯死する樹木が生じてしまう可能性が高いため、必要に応じて間伐や更新を行い、適正な配置や管理により健全な状態に回復させます。

また、地被類の撤去や樹木の配置の見直しにより、見通しのよい明るい樹木
景観とし、沿道と公園の一体感をつくり出してまいります。

《ユニバーサルデザインの視点による園路の高低差の解消や路面の改良について》

市民意見の概要

- ・公園内の建造物は撤去し、段差を無くしてほしい。
- ・ベビーカーや車いすでも安心して通行ができるようにしてほしい。
- ・できれば南北の行き来を不便にしているロサンゼルス広場は取り壊して南から北を見通せるようにして下さい。中心線をまっ平らにするだけでもっと美しい公園になると思います。

市の考え方

地下構造物の関係から、公園内の高低差を全て解消することはできませんが、園路や路面の整備にあたっては、ユニバーサルデザインの視点から主要な園路の高低差の解消や路面の改良を進めてまいります。

《広域避難場所としての防災機能の強化について》

市民意見の概要

- ・避難場所については、災害のために必要ということで、分るし必要だと思う。
- ・この緑を残して、名古屋の憩いのオアシスとしながら、万一の災害時には広域避難所として使えるように、災害用トイレや炊き出しのコンロとして使えるベンチなどの整備をして下さい。
- ・災害時は避難所として使用できるように、応急トイレの水道や下水道の出口の配管を多数作ってほしい。
- ・公園が薄暗くて怖いので改善してほしい。

市の考え方

久屋大通公園は広域避難場所に指定されており、災害時により多くの避難者の受け入れを可能とするため、必要なオープンスペースを確保します。

また、間伐や地被類の撤去により見通しの良さを確保し、防犯性を高めます。

個別具体的な設備の設置につきましては、民間事業者の提案を受ける準備を進めていく中で、いただいたご意見を参考にさせていただきます。

■「再生の方向性3 車から人へ、人が主役の「ヒューマンタッチ」なまちづくり」について（238件）

《東西道路（京町通・魚ノ棚通）の公園化について》

市民意見の概要

- ・東区から中区へ、又、中区から東区へ通じる道路は非常に利便性が高く、閉鎖すると迂回しなければならなくなり不便になるので、現状を維持すべきと思う。
- ・魚ノ棚通りは交通量も多く、閉鎖するというのは地域の交通に悪影響が出ます。
- ・魚ノ棚通は桜通の抜け道として、利用されています。桜通は混雑をしていて、左折や右折が1信号では抜けられないことが多く、魚ノ棚通を利用されている方が多いのです。近くに消防署もあり、緊急車両もよく通ります。じっくり考えて下さい。
- ・東西2本の道路（旧中市場・魚の棚通）を止めれば、旧杉ノ町通と同様シャッター通りとなり、発展どころか衰退します。
- ・沿道の住人としては、2つある東西道路のうち北側の一方通行は閉鎖、魚の棚通りは東から西への一方通行のみとするのが現実的であるといえます。
- ・東西道路は、大津通へ出ようとする東から西に向けて走る車のスピードがかなりあり危険です。通行量もそんなにないため道路から公園に変え、もっと有効利用することを目指したいです。
- ・広い明るい公園にして、東西道路も全部公園にしてください。
- ・公園を横断できる道もある程度は確保して頂きたいです。
- ・京町通、魚ノ棚通ともに閉鎖して人が歩く動線を続けてほしい。

市の考え方

久屋大通の再生を進めていくうえで、従来からの車重視の考え方から脱却し、歩行者重視すなわち『車から人へ、人が主役の「ヒューマンタッチ」なまちづくり』の実現に向けた機能再生が必要であると考えています。

北エリア（桜通～外堀通）では近年、マンションの建設なども進み、お住いの方も増加しています。居住地区にある公園として、公園内の緑の環境を守りながら、子供の遊び場としても使える広場やオープンスペースを確保し誰もが使いやすい公園とするため、また、安心・安全な一体的な空間とするためには東西道路を公園化することが望ましいと考えています。

公園化した後も、京町通・魚ノ棚通は人の行き交う場として、今後も承継していきます。久屋大通の魅力向上や沿道と公園のアクセスの向上により、久屋大通の東西に渡り現在よりも多くの人の流れが生まれ、沿線のまちづくりにも

良い影響が及ぼせるように検討してまいりたいと考えています。

自動車の利便性を心配される意見も多数いただいていることから、今後、東西道路を公園化した場合でも自動車交通や緊急車両の通行への影響が最小限となる対策や公園化に向けた進め方等を検討し、地域をはじめとする市民の皆様のご理解を得ながら進めていきたいと考えています。

《南北道路の車線減について》

市民意見の概要

- ・ 常時渋滞になる可能性が十分ある。車道を一車線にするメリットは全くない。
- ・ 現在の久屋大通は天津通の渋滞緩和に役立っている。車線減を行えば、隣接道路の渋滞が必ず起きる。
- ・ 南北各3車線の道路は災害対策などを考慮し維持して欲しい。狭くしたら緊急車両が通れず、有事に不都合となる。
- ・ 3車線あったから信号を渡ってくれたが、1車線になると乱横断が起きて交通事故が増える。
- ・ 歩道を広くしても、駐輪車両が増えるだけと思われる。
- ・ 公園が広がるのは良いですが、一車線は困ります。せめて2車線は必要。
- ・ 車道を横切るのが困難で、沿道1階の店舗と完全に分離してしまっている。
- ・ 公園と近くなることで沿道の店舗も素敵になり沿線のまちにとってもプラスになる。
- ・ 公園を広げてほしい。
- ・ 車線を減らす事に賛成です。車が少なくなり、安全で住みやすいまちになりますので。安心安全な久屋大通公園になれば、人が集まり活気のある街になると思います。
- ・ 3車線もあってまっすぐなので、通る車もスピードも出しており、信号待ちの時もあぶない事があります。是非1車線にして下さい。

市の考え方

久屋大通の再生にあたっては、公園のみの改修にとどまらず車道・歩道部分までを含め一体的に公園的な空間としての再生を図ることが望ましいと考えています。

そのためには、錦通以北の南北道路については、車道を必要な車線数とすることで、走行速度の抑制につながり交通の安全性を高めるとともに、車線を絞

った部分については公園として整備をし、心理的にも物理的にも公園と沿道を近づけることが有効であると考えています。

今後、自動車の速度抑制などの安全対策、車道が狭められることにより発生が懸念される乱横断対策、緊急車両の走行の対応、周辺道路交通への影響などを総合的に考慮し、市民や地域の皆様のご理解のいただける道路の形態等を検討してまいりたいと考えています。

《沿道利用について》

市民意見の概要

- ・久屋大通は路上駐車も多く（取り締まりは常時行われているが決して無くならない！）現在3車線といっても左の1車線はほぼ路上駐車で占有されている。この状態で1車線になったら車はますます通行しづらい状況になる。
- ・栄を訪れる車両の数は土日は特に車線をふさぐぐらい多い。現状を把握して提案しているとは思えない。事故を招くことは明白。イベントがあれば業者の車両で道はふさがれる。
- ・日に何度も地下街のユーザーに配達があるため、いまでさえ止めるところがなく困っているのに、もし1車線になったらユーザーに納品ができなくなります。死活問題です。
- ・毎日、台車を使って荷物の搬入・搬出を行っております。現状3車線の道路を1車線に減らすのであれば台車の通り道と荷下ろしスペース（ある程度必要）の確保を絶対ご検討下さい。
- ・路上駐車をなくして、自転車の専用道路を作って欲しいです。もう少し気楽に走れると久屋大通に自転車で来られて動きやすいです。

市の考え方

久屋大通の南北道路の再整備にあたっては、安全な交通環境のための速度抑制や通過交通の抑制等の視点から検討を行う一方、久屋大通自体を目的地として来訪される車については、利便性を損なわない事が重要です。

今後、荷捌きの問題、歩道の使い方、自転車の問題などを総合的に考慮し、市民や地域の皆様のご理解のいただける道路の形態等を検討してまいりたいと考えています。

■「再生の方向性 4 民間活力の導入に向けた新たな仕組みづくり」について
(20件)

《民間活力の導入について》

市民意見の概要

- ・良い公園にしていくにはどうしても収益も必要になってきます。フリーなイベントも楽しくて良いですが、管理費等含めて商業面での強化も大切だと思います。
- ・現状の久屋大通公園は公園ではなく庭園に近く、そのため公園に人が集まらない。1日でも早く民間の力を投入して、久屋大通の再整備を実施して下さい。
- ・民間事業者の事業展開では、自らが運営する営業施設の収益のみを考えるのではなく周辺への経済効果を考えた提案をぜひお願いいたします。
- ・市民のためといいながら、営利を目的とした人と組んで町を考える点は納得ができません。
- ・現在の久屋大通公園の管理は不十分でせつかくのスペースがもっていない。再生にあたっては、施設を作るだけ(そういう所が多い)ではダメで、ソフト面での集客の仕掛け、公園の維持管理をしっかり継続して欲しい。
- ・エリアマネジメントに関して、民間事業者が入ることによって公園がどのように変化するのか想像するのが現状では難しい。あくまでも公園であるので、市民の参画できる手作り感というか、若干のスキがほしい。(札幌の大通公園にあるような手作り感のあるスポンサー花壇は個人的に好感が持てる)「久屋大通のあり方(案)」では、将来の久屋大通公園をイメージするのは難しく事業者選定後も口のはさめる体制を作っていたきたい。
- ・エリアマネジメントについてはエリアの合意形成のために、地元の意見をしっかりと聞いて連携してほしい。

市の考え方

久屋大通の再生にあたっては「つくる」ことはもちろん「つかう」ということと、マネジメントという視点が非常に重要です。

民間事業者が設置する施設については、エリアの特性に応じたものとし、事業者が収益を上げるだけでなく、周辺への経済効果を生み出すものを導入したいと考えています。また、民間事業者のノウハウにより、高質な運営・管理が続けられるようにモニタリングを行ってまいります。

再生事業の実施にあたっては、まち全体が魅力ある公園となるような効果を生み出すために、公園と沿道の関係性を考慮しながら、民間事業者と地元が一つのプラットフォームを形成し、エリアマネジメントに取り組めるよう進めて

まいります。

いただいたご意見を参考に、民間活力の導入が周辺へよい影響が波及するように枠組みを検討してまいりたいと考えています。

■その他（139件）

市民意見の概要

《事業の進め方》

- ・遅い。全然進んでない。スピード感を持って進めてほしい。
- ・大変に素晴らしい計画だと思います。早期実現に期待しています。
- ・現状に何も文句がないから変わることへの抵抗があるのかもしれませんが、このままではこの街はますます廃れていくと思います。商売なんて成り立ちません。お客さんがこの街に来ないですから。この街は住んでいる人たちのものだけではありません。栄のど真ん中が空洞化してしまいます。どうぞ素敵に思い切った改革を実現してください。
- ・再生の順序として、公園の中の在り方の変更を優先させるべきです。東西道路の閉鎖や久屋大通の車線減はその次のステップです。公園内の在り方が充実したものであれば、必ず公園は活性化します。その際、道路の閉鎖や車線減は二次的なものです。
- ・周辺住民との意見交換会を実施いただくなど、計画の慎重な進行をしてほしい。
- ・周辺住民との協議をしてほしい。現状の計画ありきの進め方は再考してほしい。

《その他》

- ・久屋大通周辺を美観地区に定め、照明、色彩、屋外広告、営業時間等、ゴミ捨てるの罰則化等の規則を定めるべきです。
- ・箱ものを作ることが、開発ではないと思います。ただそれだけで、人は集まりません。再開発ではなく、現状の緑を活用して、名古屋城や市政資料館と繋ぐ、文化の遊歩道として活用しては、如何でしょうか。
- ・公園は北エリアだけにしてテレビ塔エリアと南エリアは、公園等の枠をはずし純粋な広場として、若者や起業家がアクセスしやすい地域にしたほうが、栄の未来に繋がると考えています。

市の考え方

いただきましたご意見については、その趣旨を踏まえ、今後の施策の参考とさせていただきます。

名古屋市 住宅都市局 リニア関連都心開発部 都心まちづくり課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

Tel : 052-972-2768 FAX : 052-972-4171

電子メール : a2768@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp